

第31回 新潟県 環境賞募集

地域の優れた環境保全活動を表彰します

応募締切

令和8年

9月18日(金) 必着

.....
自薦・他薦は問いません



【令和7年度大賞】佐渡市立赤泊小学校



【第30回記念特別賞】星 麻衣さん



【第30回記念特別賞】与板町ほたるを守る会



応募・問合せ先

新潟県環境会議事務局（新潟県環境局環境政策課）

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 TEL：025-280-5149

応募要領は県のホームページに掲載しています。

表彰部門：大賞／カーボンゼロ／エコライフ／地域創り／環境保全／環境教育・学習／エコの芽

詳細は裏面へ



新潟県環境賞にふさわしい取組をしている学校や団体、企業等をご存じの方からの情報提供も受け付けています。

- ◆情報提供内容
 - ①取組内容
 - ②取組をしている団体等の名称及びご連絡先電話番号やメールアドレス
 - ③取組の公式サイトURLなど
 - ④情報提供をいただいた方のお名前、ご連絡先電話番号
- ◆情報提供方法
 - 件名を「新潟県環境賞情報提供」として、以下のメールアドレスにご連絡ください。
 - メールアドレス：ngt030310@pref.niigata.lg.jp



新潟県・新潟県環境会議

令和7年度 新潟県環境賞・第30回

さらに詳しい取組内容や、受賞者の皆さまからのメッセージを県HPに掲載しています。



佐渡市立赤泊小学校 (佐渡市)

竹プロジェクト

～防災×竹 自分たちの被災経験をSDGsへ!～

竹と自然災害とのかかわりを知り、竹を「環境資源」としてとらえ、竹チップの活用を学び食材・器としての利用に取り組みました。地元である赤泊や佐渡に必要なことを考え、竹の困りごとを少しでも解決できるように行動し、そこから学んだ事や経験を地域のみなさんに伝え、広める活動を行っています。



新潟県環境賞が第30回を迎えたことを記念し、これまでの歴史を振り返り、継続性や発展性、活動の特色が特に優れた取組や活動を表彰しました。



星 麻衣 (魚沼市)

子どもたちの未来のために～地球温暖化を防ぐ環境教室～

子どもたちを対象とした環境教室、市民向けの講座などの啓発活動、郊外教育センターでの出前講座などの活動を行うほか、日々の生活においても、自身もエコ活に取り組んでいます。



与板町ほたるを守る会 (長岡市)

ホタルの生息する与板千体川の河川環境維持とホタルを起点とした与板町の活性化

ホタルが舞う様子を未来の人々に受け継いで行くためにホタル生息環境の維持と、子供を中心とした与板地域内の人たちへのホタル知識の普及、また地域商店とホタル季節商材の共同開発を行い与板地域外からの集客により町の活性化を図っています。



記念特別賞受賞者の取組紹介

新潟県HP「環境にいがた」から「令和7年度 新潟県環境賞」で検索！

カーボン
ゼロ部門

一菱金属株式会社（燕市） 古紙を価値に変える地域循環モデル

大量生産の新たに作られた緩衝材ではなく、エネルギーを使って再生する必要もない新聞の印刷時に発生する白紙新聞紙をそのまま緩衝材で使い、資源・エネルギー・リサイクルの最適解なスキームを作り、商品発送時の緩衝材を地域内で循環させる取組を行っています。



地域創り
部門

新潟青陵高等学校 水産部（新潟市中央区） エソを活用した未利用魚に新しい価値を与える提案、 及び新潟近海の環境変化について

廃棄されてしまう未利用魚の「エソ」に新しい価値を見出し、廃棄せず水餃子などの館として活用し、未利用魚となっている現状を変える取組を地元企業や漁協と連携して行っています。



環境保全
部門

“清流” 荒川を考える流域ワークショップ（村上市） 荒川の魅力を未来へ引き継ごう～荒川の環境保全活動～

荒川河川敷のゴミ拾いを20年続けているほか、荒川の魅力発見や荒川を楽しむ活動を流域全体で実践するプランづくりや荒川を地域づくりに活用するための流域住民ネットワークを創出する活動を行っています。



環境保全
部門

妻有木育推進協議会（十日町市） 妻有地域における木育推進活動

地域の森林を活かし、木の温もりを伝えることで、地域の活性化に寄与したいとの思いから、子供をはじめとする人々に豊かな体験を提供し、人づくりに取り組んでいくため、森林整備や木製遊具を体験する活動を行っています。



エコの芽
部門

社会福祉法人すみれ会認定こども園 あやめ保育園（阿賀野市） ”園生まれのピザ”がつなぐ物語 ～小さな手から生まれる未来へのヒント～

園で作るピザを通じて、こどもたちが栽培に挑戦し、具材の野菜を各クラスで育て、海水を汲みにいき濾過、使用する塩も自分達で作る中で、海のごみ問題、地域の在来の生き物などに関心を持つ取組を行っています。



第31回 新潟県環境賞応募要領

目 的

新潟県環境賞は、地域における優れた環境保全活動に対して表彰を行うことにより、県民及び事業者への環境保全に関する理解を深めるとともに、環境保全活動への意欲を高め、普及促進を図ることを目的としています。

対象となる活動

(1) 2050年カーボンゼロの実現に向けた活動

【例】学校や地域、企業をあげた脱炭素社会実現に向けた活動
森づくり等への参加、植林や森林保護等の活動 など

(2) エコライフに関する活動

【例】にいがたゼロチャレ30の取組（電気のムダ使いを減らすecoな暮らし、地産地消でecoな買い物） など

(3) 自然とのふれあいや緑化活動など地域の自然の保護・保全等に関する活動

【例】地域の緑化活動
地域の生物多様性の保全に関する活動 など

(4) 地域の清掃やリサイクル活動など地域の環境美化に関する活動

(5) その他の環境保全活動

【例】地域、学校、企業、認定こども園、幼稚園、保育園等における環境に関する教育・学習活動
環境教育指導者等の育成、環境に係る研究活動
環境保全活動だけでなく、農業・健康・観光等の他の分野にも関連する活動 など

※学校、個人・団体、企業等の活動が対象となります。

応募資格

- (1) 県内に居住し、又は勤務する方
- (2) 県内に事務所を有するか又は県内を活動範囲とする法人・団体
- (3) 過去に「新潟県環境賞」を受賞した個人・団体は、過去の実績と比較し、活動の発展がみられること

募集方法

応募用紙は県のホームページからダウンロードいただき、必要事項を記入の上、下記の応募先あてにメール又は郵送してください。

県ホームページのURLはこちら→ <https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kankyoseisaku/2026kankyosyobosyu.html>

応募締切

令和8年9月18日(金)【必着】

表 彰



(1) 新潟県環境賞は、大賞と各部門賞を表彰します。

(活動内容により主催側にて部門を決定しますので、応募時に選択する必要はありません。)

- ▶ **カーボンゼロ部門**：2050年カーボンゼロの実現に向けた活動
- ▶ **エコライフ部門**：家庭で省エネ等によりCO₂排出削減に配慮した活動
- ▶ **地域創り部門**：地域づくりにつながる環境保全活動
- ▶ **環境保全部門**：地域の自然環境を守る活動
- ▶ **環境教育・学習部門**：環境教育・学習、普及啓発に係る活動
- ▶ **エコの芽部門**：未来の自然を守る子どもたちの活動

(2) 各部門ごとに審査し、次の点を考慮し総合的に判断します。

- ア 活動の効果（活動による環境保全等の具体的な効果があるか）
- イ 地域とのつながり（個人や組織にとどまらない活動の広がりがみられるか）
- ウ これまでの活動実績
- エ 将来へ向けた活動の展望
- オ 先駆性、独創性等活動の特色性
- カ 他の団体や個人の活動モデルとしての波及効果

(3) 受賞者には、賞状と記念品が贈られます。

(4) 表彰式は令和8年11月頃に行う予定です。受賞予定者には、事務局から追って連絡いたします。

応募先

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 県庁環境政策課「新潟県環境会議」事務局
TEL: 025-280-5149 (直通) メールアドレス: ngt030310@pref.niigata.lg.jp